

○邑楽町一日子ども議会を開催

中学生議員から町へ

7月26日、役場議場で「一日子ども議会」が開催されました。この日、議員として質問席に立ったのは町内の中学3年生16人。本物の議会さながらに活発に一般質問を行い、中学生の視点からよりよいまちづくりを提案しました。



邑楽南中学校
秋山 ゆい 議員
(坪谷・22区)

地域の活性化について

高齢者との交流が少なく感じられます。地域活性化にもつながるので交流の場やイベントなどを増やした方がよいと思います。もし行っているのであれば、広報などの宣伝やイベントを増やした方がよいと思います。

の際は、広報おうらやホームページなどで積極的にお知らせいたします。

来年には、中央公民館が完成します。今後は、公民館を活用したさまざまなイベント企画をしていきたいと思っています。

企画課長

「高齢者との交流が少ない」とのことですが、例えば、町の公民館で開催している「コンサート」などは、3世代が一緒に楽しめるものが数多くあります。また、町内全ての小学校で、地域の大人たちが月2回くらい、朝の始業前に読み聞かせを行っています。

健康福祉課長

全国的な問題ですが、町でも高齢化率は年々高くなっており、3月半ば時点ですべて29.2%です。高齢者のための設備は、役場庁舎を始めとした公共施設

高齢者対策について

高齢者が多いと思うのですが、公共施設には高齢者のためにどのような設備がありますか。



邑楽南中学校
茂木 美月 議員
(水立大黒・23区)

町の治安について

緊急車両が多く出ているイメージがあるので、町としてどのような対策をしていますか。



邑楽南中学校
根岸 勇仁 議員
(水立大黒・23区)

安全安心課長

邑楽消防署管内では、平成27年に比べ、火災発生件数・救急出動件数とも、わずかに減少しています。

ごみ問題について

邑楽南中学校ではごみを拾いながら登校するウオークデロを行っていますが、ですが登下校中にたくさんのごみが落ちていたのを見かけます。このようなごみ問題に対してどのような手を打っているのでしょうか。



邑楽南中学校
坂口 駿介 議員
(水立大黒・23区)



生活環境委員は、一般家庭へのごみの出し方の指導や不法投棄の監視など、地域の環境保全の活動を行っています。他にも、春と秋に各行政区の協力を得て、道路上などのごみの回収をしています。

さらに、ごみが不法投棄された場合、安全安心課の職員がごみの回収作業を実施しています。今後もしきれいな状態を保ち、心ないポイ捨てを少なくし、環境美化に近づきたいと考えています。

安全安心課長

町では、平成15年に邑楽町ごみのポイ捨て及び犬のふん害の防止に関する条例を制定しました。条例では、屋外で自ら生

安全安心課長

町の34行政区のそれぞれに生活環境委員がいます。

町の街灯について

午後になると事故や不審者など危険が多いので街灯を増やしてほしいです。



邑楽南中学校
島田 麗奈 議員
(十三軒・27区)

犬のフンについて

道路での犬のフンが多いように感じます。犬のフンは持ち帰りましょうという看板もよく見えますが、無視する人もいます。何か対策はありませんか。



邑楽南中学校
平川 偉才 議員
(前原・4区)

安全安心課長

町では、平成15年に邑楽町ごみのポイ捨て及び犬のふん害の防止に関する条例を制定しました。条例では、屋外で自ら生

安全安心課長

町では、平成15年に邑楽町ごみのポイ捨て及び犬のふん害の防止に関する条例を制定しました。条例では、屋外で自ら生

電柱の地中化および信号機の設置について

災害が起こった際に電柱が倒れる危険性があることや車が衝突する事故が起きたことがあるので、電柱の地中化はできませんか。



邑楽南中学校
新井 涼真 議員
(谷中蛭沼・11区)

歩道について

邑楽町には広い歩道が少ないと思います(県道赤岩足利線などの通りが激しい道路)。ご老人の安全や、住みよい町づくりのために何か対策はありませんか。



邑楽南中学校
村川 璃緒 議員
(谷中蛭沼・11区)



Chairman
議長
邑楽中学校
石島 侑佳さん
(十三坊塚・6区)

議長を務め、前半の議事を進行しました。議長席に座ると、緊張しているみんなの姿が見えて、私も緊張してしまいました。質問も最後だったこともありやっぱり緊張。けれど町側の答弁は、中学生の素朴な答えが返ってきて、すごく良い経験になりました。

町長

電柱の地中化については、景観も良くなりますし、事故の被害も避けられると思います。ですが、地中化には大変な経費がかかります。そうしたことから、現状では大変難しい状況です。

町長

電柱の地中化については、景観も良くなりますし、事故の被害も避けられると思います。ですが、地中化には大変な経費がかかります。そうしたことから、現状では大変難しい状況です。



※紙面の都合上、内容は要約し、順不同で掲載しています。ご了承ください。

Vice-Chairman
副議長

邑楽南中学校

秋山 ゆいさん
(坪谷・22区)



副議長を務め、後半の議事を進行しました。議長席の座り心地はよかったです。議場は思ったよりも広く、自分の声しか聞こえないので、緊張しました。発言も一番最初で「はい！議長」という声の大きさに迷いました。でも、最後は楽しめていた気がします。そして私の名前が入った議員バッジには感動しました。

施設について



邑楽中学校
間中 奏良 議員
(天王元宿・5区)

邑楽町には文房具や本屋などの施設がほとんどありません。施設を増やすために何か行えることはありませんか。



陸上競技場について



邑楽中学校
小池 花英 議員
(藤川・16区)

私は元陸上部で、普段は学校で部活をしています。休日は太田の競技場に自転車で行っています。その時間がもったいないです。また競技場で練習ができれば、けがのリスクも減ります。そして、町民の体力向上にもつながります。陸上競技場を設置してみてもいいでしょうか。

体育館の拡張について



邑楽中学校
亀田 遥 議員
(前谷東原・2区)

学校の体育館が狭く小学校の体育館で練習するなど、十分に使えていないです。だから体育館を広くして、たくさん部活が十分に使えるようにしたいです。

町長 体育館の拡張については、大きな課題もあります。まず一つに敷地の問題があります。その費用がかかることもあります。そういったことを総合的に考えると、なかなか希望に添えないところなんです。なので、これからも部員同士の譲り合いをしながら使っていたらいいと思います。

町長 体育館の拡張については、大きな課題もあります。まず一つに敷地の問題があります。その費用がかかることもあります。そういったことを総合的に考えると、なかなか希望に添えないところなんです。なので、これからも部員同士の譲り合いをしながら使っていたらいいと思います。

生活について



邑楽中学校
瀬山 奈央 議員
(鶴上・12区)

同じ地域の人といざというときに助け合うためにも、地域のつながりは大切だと思います。地域のかたがたと良い関係を築くためには、どのようなことをすれば良いと思いますか。

歩道について



邑楽中学校
大塚 結叶 議員
(天王元宿・5区)

本中野駅近くの交差点には信号がなく、踏切北側には横断歩道がありません。車がなかなか止まらなくて道を渡れないという経験が何度もあります。事故が起きてからでは遅いと思います。何か対策はありませんか。

町長 本中野駅付近の足利邑楽行田線は、平成元年に全体の幅員20m、歩道幅員4.5mで都市計画決定されています。計画では踏切を高架橋でまたぐ計画ですが、地域の人たちの話し合いなどにより、平面交差で踏切を拡張するという事になりました。現在、県では平成30年度の完成を目指して工事を進めています。

町長 本中野駅付近の足利邑楽行田線は、平成元年に全体の幅員20m、歩道幅員4.5mで都市計画決定されています。計画では踏切を高架橋でまたぐ計画ですが、地域の人たちの話し合いなどにより、平面交差で踏切を拡張するという事になりました。現在、県では平成30年度の完成を目指して工事を進めています。

町長 本中野駅付近の足利邑楽行田線は、平成元年に全体の幅員20m、歩道幅員4.5mで都市計画決定されています。計画では踏切を高架橋でまたぐ計画ですが、地域の人たちの話し合いなどにより、平面交差で踏切を拡張するという事になりました。現在、県では平成30年度の完成を目指して工事を進めています。

町長 本中野駅付近の足利邑楽行田線は、平成元年に全体の幅員20m、歩道幅員4.5mで都市計画決定されています。計画では踏切を高架橋でまたぐ計画ですが、地域の人たちの話し合いなどにより、平面交差で踏切を拡張するという事になりました。現在、県では平成30年度の完成を目指して工事を進めています。

町長 本中野駅付近の足利邑楽行田線は、平成元年に全体の幅員20m、歩道幅員4.5mで都市計画決定されています。計画では踏切を高架橋でまたぐ計画ですが、地域の人たちの話し合いなどにより、平面交差で踏切を拡張するという事になりました。現在、県では平成30年度の完成を目指して工事を進めています。

町長 本中野駅付近の足利邑楽行田線は、平成元年に全体の幅員20m、歩道幅員4.5mで都市計画決定されています。計画では踏切を高架橋でまたぐ計画ですが、地域の人たちの話し合いなどにより、平面交差で踏切を拡張するという事になりました。現在、県では平成30年度の完成を目指して工事を進めています。

学校給食について



邑楽中学校
小松原 愛希 議員
(明野・34区)

現在、学校給食はたくさん残飯が廃棄されています。できるだけ残飯を減らし、それを何かに利用できたらと思います。何か、町全体で出来ることはあるでしょうか。

学校教育課長 学校給食の残飯については、減少傾向にあります。これは、給食委員の皆さんの呼びかけの効果や学校給食センターでメニューの工夫をしていることがあり、と思っています。

学校教育課長 学校給食の残飯については、減少傾向にあります。これは、給食委員の皆さんの呼びかけの効果や学校給食センターでメニューの工夫をしていることがあり、と思っています。

学校教育課長 学校給食の残飯については、減少傾向にあります。これは、給食委員の皆さんの呼びかけの効果や学校給食センターでメニューの工夫をしていることがあり、と思っています。

面から研究を進めることが必要になると思います。

教育長 これからも給食センターでは、安全安心で栄養バランスのとれた給食を提供し、皆さんが食べたいまま、学校をあげて残飯が少なくなるよう工夫をお願いします。そして、生徒一人一人が残さないように心がけて欲しいと思います。

伝統文化について



邑楽中学校
石島 侑佳 議員
(十三坊塚・6区)

地域の育成会で伝統文化に参加する小中学生やおうら祭りで披露される邑楽町音頭などに感じます。何か小中学生などが参加できるような対策はありますか。

生涯学習課長 伝統文化への小中学生の参加を増やす一番の方法は、口コミだと思っています。参加している本人が、自分の体験や意見を交えて誘うことが一番説得力があり、効果があると思います。町としても、今後もPRは続けていきたいと思いますが、ぜひ、実際に参加している皆さんも仲間を増やすことに協力いただければと思います。

生涯学習課長 伝統文化への小中学生の参加を増やす一番の方法は、口コミだと思っています。参加している本人が、自分の体験や意見を交えて誘うことが一番説得力があり、効果があると思います。町としても、今後もPRは続けていきたいと思いますが、ぜひ、実際に参加している皆さんも仲間を増やすことに協力いただければと思います。

中央公民館について



邑楽南中学校
新井 皓太 議員
(水立大黒・23区)

中央公民館にはどのようなメリットがありますか。

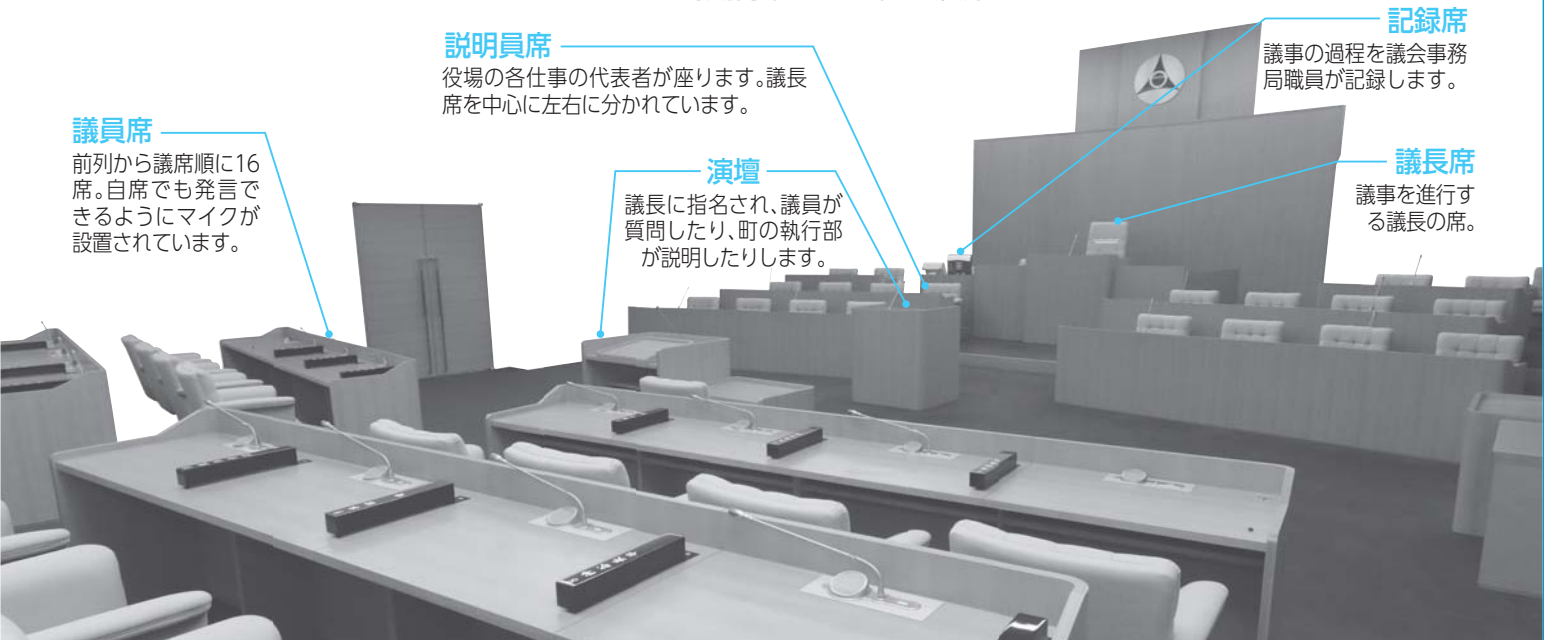
教育長 邑楽町音頭については、広報おうらでも特集したところですが、実際に習ったことがないと輪に加わるのは抵抗があるかもしれません。町の婦人会からも学校に出向いて教えたいとのことですので、学校でも運動会やダンスなどの芸術文化に触れる機会が増えることです。また皆さんが将来参加する成人式など、町民が一堂に集まることのできる場所にもなります。また、地道に活動している町民の発表の場にもなります。町民の皆さんがオリジナリティの文化や芸術を発信し、邑楽町の名前を広めたり、魅力を発信したりすることも期待できます。

最後に、中央公民館が町民皆さんの誇りや他からの憧れになるような拠点になればと思います。

※議場には通常入ることはできませんが、邑楽町議会本会議はどなたでも傍聴できます。

Assembly Hall 邑楽町議会議場

子どもたちが一般質問を行った議場。普段なかなか見ることのできない議場内部。その一部をご紹介します。



記録席

議事の過程を議会事務局職員が記録します。

議長席

議事を進行する議長の席。

演壇

議長に指名され、議員が質問したり、町の執行部が説明したりします。

説明員席

役場の各仕事の代表者が座ります。議長席を中心に左右に分かれています。

議員席

前列から議席順に16席。自席でも発言できるようにマイクが設置されています。